

2012年9月21日

水戸線稲田駅・福原駅改築工事について

JR東日本水戸支社では、老朽化の進む木造駅舎を地域の特性に合わせて共に、建物規模の適正化をはかり、新たな駅舎に改築する取り組みを進めています。

今回、水戸線稲田駅及び福原駅の駅舎改築工事を行います。

1 設計コンセプト

稲田駅：地域名産の稲田石を使うなど町の魅力を発信する駅となるような計画としています。

福原駅：駅近辺にある出雲大社分社を思わせる計画としています。

2 施設の概要

構造：木造平家建

計画延床面積：40.0 m²程度

3 イメージ



稲田駅



福原駅

4 施工期間

平成24年10月着工予定～平成25年春使用開始予定

5 事業主

東日本旅客鉄道(株)水戸支社

6 設計・施工監理

東日本旅客鉄道(株)水戸支社